

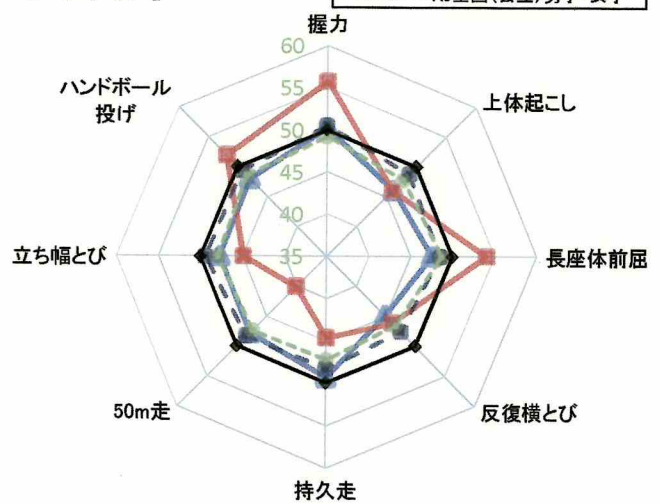
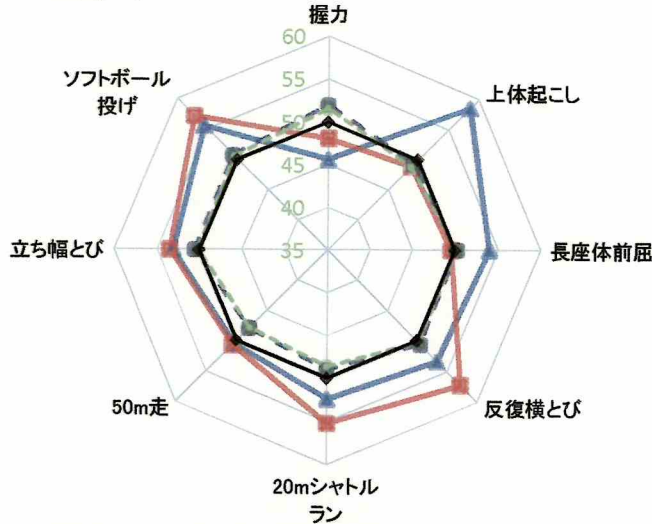
■ 蘭越町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数37名、中学校1校・生徒数31名)

【各種目の状況】

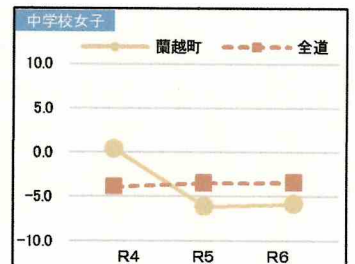
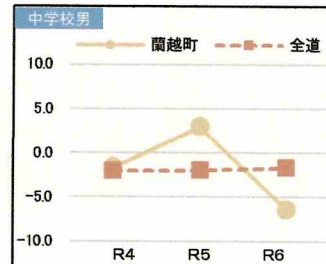
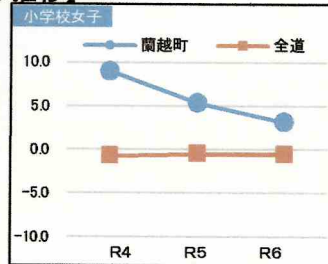
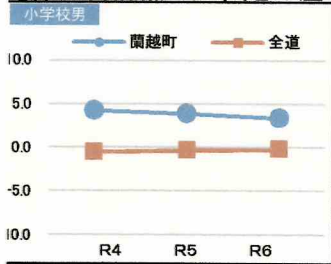
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

[ 小学校 ]

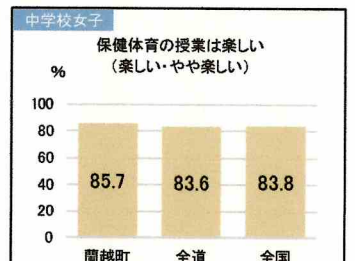
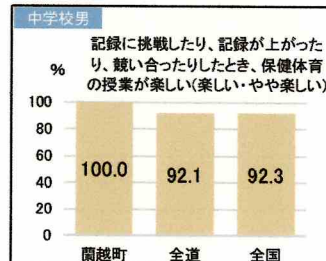
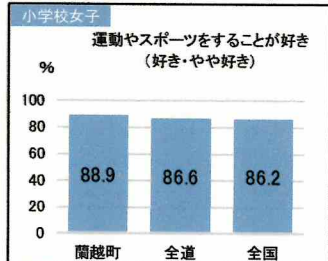
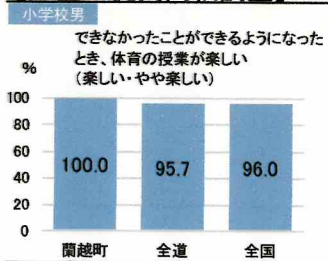
[ 中学校 ]



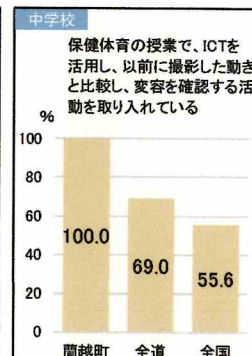
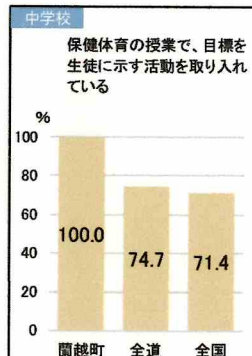
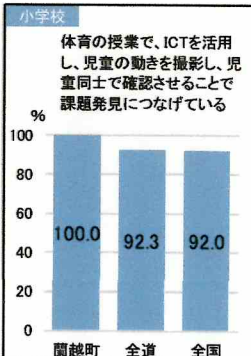
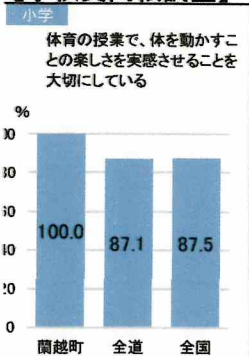
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
 体育の授業で、体を動かすことの楽しさを突感させることを大切にしたり、ICTを活用して、児童の動きを撮影して、児童同士で確認して課題発見につなげたりしたことで、男子は、できなかったことができるようになったとき体育の授業が楽しいと回答した児童の割合が、女子は、運動やスポーツをすることが好きと回答した割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えらる。

<中学校>  
 保健体育の授業で、目標を生徒に示したり、ICTを活用し、以前に撮影した動きと比較し、変容を確認させたりする活動を取り入れることで、男子は、記録に挑戦したり、記録が上がったり、競い合ったりしたとき、保健体育の授業が楽しいと回答した生徒の割合が、女子は、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【蘭越町の体力向上策】

- ◎ 体育専科教員活用事業の成果を生かした組織的な取組及び授業改善の継続
- ◎ 児童生徒個々の課題を把握し、その改善や技能の習得に学習用タブレット端末を活用
- ◎ 総合型地域スポーツクラブ「らんスポ」の活動促進及び新体カテスト測定会の実施等、町体育協会と連携したスポーツ活動の推進